

# Enterococcus faecalis と Enterococcus faecium

## 簡易迅速スクリーニング試薬

# TTC溶液

(2,3,5-トリフェニルテトラゾリウムクロライド溶液)



## 商品概要

*Enterococcus* 属による感染症の治療において、*Enterococcus faecalis* と *Enterococcus faecium* を迅速に鑑別する意義は大きい。

培養後の集落より、PYRや抗原検査などを用いて *Enterococcus* 属の鑑別は可能であるが、*E. faecalis* と *E. faecium* を迅速に鑑別する方法は質量分析器のみである。

また、集落の形状やグラム染色初見からの推定は可能であるが、客観性に乏しく経験に左右される。

そこで、EF培地などに添加されている2,3,5-トリフェニルテトラゾリウムクロライド (TTC) の還元能を利用した *E. faecalis* と *E. faecium* の簡易の迅速スクリーニング法 (TTC法) を確立した製品である。

## 測定原理

TTCはもともと白色であるが、生理活性のある組織内では脱水素酵素によって還元され、不溶性で赤色の TPF (1,3,5-triphenylformazan, トリフェニルホルマザン) になる。しかし、活性がない組織では呈色は起こらない。

TTCをTPFに還元する酵素は様々であるが、電子伝達系のコハク酸脱水素酵素やフラビン酵素などがTTCの還元に関与している。



株式会社スギヤマゲン

since 1932

## 使用方法

- 1 37°Cで18~24時間、5%CO<sub>2</sub>培養にてヒツジ血液寒天培地上に発育した菌の1コロニーを滅菌綿棒で採取
- 2 TTC溶液を1~2滴滅菌済み試験管に入れてコロニーを採取した滅菌綿棒を浸す。浸した後、綿棒を試験管から取り出す。
- 3 室温にて2分放置

※長時間の放置は偽陽性を示す可能性もある為、注意が必要である。

## 判定方法

陽性：赤色に変色 *E. faecalis*

陰性：変化なし *E. faecalis*以外の*Enterococcus*属  
(*E. faecium*以外は検討が必要)

## 保存

光を避け冷蔵（2~8°C）にて保存してください。

品番	容量	価格（税抜）
SG-235TTC	2mL	3,800

※送料（冷蔵）込み

<p>〈製造〉 株式会社アクテック 〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室7044番地</p> <p>〈販売〉 株式会社スギヤマゲン 〒113-0033 東京都文京区本郷2-34-9 TEL:03-3814-0285 FAX:03-3815-3045</p>	
--	--